2022, 10,20 文責:山香 昭

学校訪問シリーズ 42

大分市立竹中小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「生き抜く力を身につけ た竹中っ子の育成」を達成するために、 3つの目指す子ども像とそのために育成す る力を定め、さらに、それらを教科横断的

めざす子ども像 すすんで考える子 すすんで助け合う子 すすんでがんばる子 (創造力、記述・説明力) (思いやり・協働) (健康・体力) メタ認知 (主体性)

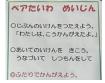
に取り組むために、メタ認知→目標→挑戦(主体性)としています。

このように、最上位の目標を明確にした上で、それぞれの分掌の重点的取組を表 した本校のグランドデザインは、本校職員だけでなく保護者や地域の方にも、目的 と手段が分かりやすい構成だと思いました。



授業から学ぶ

参観した全学級において、本校が取り組んでいる「自分の考えを発表したり、 自分の考えを言葉で表現したりする場」が設定されていました。特に、I年生の ペア学習はとても効果的だと感じました。今後は、子どもどうしの学び合いを取 り入れることで、挙手する子どもだけでなく全員が説明に参加できるような工夫



をされると良いと思います。その際は、教師は全体を俯瞰的に見ることで、それぞれのグルー プの良さや進捗について形成的な評価を行い、次への活動につなげると良いと思いました。



助言する

指導者は、答えを教えるの ではなく、考え方や調べ方を 教える。



学び合う

友達の発言と、自分の考えを 比較する。共通点やちがいが みえてくる。だから、成長する。



挑戦

みんなが頑張るから、認めて くれるから、おもいきって挑戦 ができる。



実際に、作業をしたり操作を したりすると、新たな考えが浮 かんでくる。



楽しく学ぶ

楽しいからやる気がでる。 友達と協力する。競い合う。 だから、学びが深くなる。



思いやり

みんなの前で発表できるの は、共感的に聴いてくれる 友達に囲まれているから。